

No.	004	—	2026	事務事業名	地域おこし協力隊導入事業			細事務事業名						公的関与	8
PLAN	課名	企画政策課			係名	地域振興係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.ehime.jp			
	事業区分	ソフト事業			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	平成 28 年度	～	期間設定なし		
	総合計画	政策目標	第5章 みんなでつくる協働・自立のまち			政策項目	3 地域コミュニティの育成				主要施策	(4)集落の維持活性化			
	事業の対象	人口減少、高齢化の進行が著しい過疎地域の住民、地域おこし協力隊を希望する都市住民							根拠法令	東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略施策番号55					
	事業の目的	最終的	地域おこし協力隊を受け入れた地域の集落維持及び活性化と協力隊の定住を目指します。						今年度	地域おこし協力隊の受入体制整備、募集、選考、委嘱、活動支援等を行います。					
	活動内容	①	地域おこし協力隊の活用希望について各関係者へのヒアリング						④	地域おこし協力隊の生活環境、業務内容へのサポート					
		②	地域おこし協力隊の書類選考、面接選考会						⑤						
		③	地域おこし協力隊の受け入れ準備												
	成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標		
		集落維持・活性化に取り組む地区			総合戦略KPI			地区	目標	5	5	5	5		
実績									4	4					
地域おこし協力隊設置			総合戦略KPI			人	目標	－	－	5	5				
							実績	8	11						
							目標								
							実績								
DO	予算費目	会計	一般会計				費目名	総務					費		
	直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備考						
		国・県支出金	0 千円		0 千円		1,500 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円								
		一般財源	32,782 千円		36,364 千円		37,660 千円								
		計（A）	32,782 千円		36,364 千円		39,160 千円								
	人件費（B）	正職員工数・経費	0.790 人	4,843 千円	0.790 人	4,930 千円	0.790 人	4,934 千円							
		臨時職員工数・経費	0.500 人	993 千円	0.500 人	994 千円	0.500 人	992 千円							
	全体事業費（A＋B）		38,618 千円		42,288 千円		45,086 千円								
CHECK・ACTION	一次評価者	地域振興係		総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）													
	必要性	人的サポートと将来の定住希望者の呼び込みの面から必要な施策です。導入地区やタイミングに関しては関係者からのヒアリングを重ね、ミスマッチを防ぐ必要があります。													
	有効性	活性化を望む地区でマンパワー不足を補うために有効な制度です。一方では、将来の定住に向けた隊員の意思とサポート体制が両輪で展開する体制を整備する必要があります。													
	達成度	アートヴィレッジ構想担当の隊員を1名採用しました。今後もニーズに応じて随時募集を行います。													
	効率性	事務が煩雑にならないよう適切に処理する必要があります。													
	当面の課題	中山間地域の地域運営組織の人的サポートとして協力隊の活動は必要です。また、アートヴィレッジ構想推進のためにもアート人材の移住・定住を積極的に行います。													
	改 革 計 画	地域運営組織のさらなる自立化に向けて伴走支援を行います。													
	二次評価者	企画政策課長		総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項		地域おこし協力隊の配置は、人口減少や高齢化等の進行が著しい地域において、地域力の維持・強化を図るため、有益な取組と考えられます。 今後も引き続き地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を支援するとともに、地域においては将来的に自立した活動が可能となるように、協力隊とともに地域づくりを推進することが望まれます。													

No.	004	—	2029	事務事業名	まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業				細事務事業名	まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証				公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	---------------------	--	--	--	--------	---------------------	--	--	--	------	---

PLAN

課名	企画政策課		係名	地域振興係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.ehime.jp					
事業区分	ソフト事業			事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	平成 27 年度	～	期間設定なし			
総合計画	政策目標	※ 該当なし				政策項目					主要施策				
事業の対象	東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略						根拠法令	まち・ひと・しごと創生法、東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略							
事業の目的	最終的	令和元年度までの5か年計画で策定する「東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく各種施策の進捗を管理します。					今年度	外部有識者会議を開催し、平成27年度に策定した「東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の効果検証を行います。							
活動内容	①	東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証					④								
	②						⑤								
	③														
成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標			
				事業の性質上、指標設定になじまない。				目標							
									実績						
								目標							
									実績						
								目標							
実績															

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費	
直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備考				
	国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円						
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
	その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	一般財源	119 千円		134 千円		107 千円						
	計（A）	119 千円		134 千円		107 千円						
人件費（B）	正職員工数・経費	0.149 人	914 千円	0.149 人	930 千円	0.149 人	931 千円					
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費（A＋B）		1,033 千円		1,064 千円		1,038 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	地域振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	平成27年度に策定した「市総合戦略」について、外部有識者会議からの提言等をもとに事業の見直しを行うため、事業の効果検証の場は必要なものとなっています。												
有効性	外部有識者会議より「市総合戦略」に掲載されている事業の進捗状況について意見をいただくことができ、PDCAサイクルを通じて施策の見直しを行う上で有効です。												
達成度	外部有識者会議を7月に開催し、これまでの進捗状況報告及び重点実施した交付金活動事業について効果検証を行いました。今後の掲載施策の見直しに向けて提言等を受けることができました。												
効率性	施策の実施に向けて、各担当部署との連携を行い、市全体の効率化を図っています。												
当面の課題	戦略に掲載している施策は未来に向けた投資的事業が多く、実行するためには、行政のマンパワーや財源の確保の面で課題があります。												
改 革 画 計	効果検証により計画を見直しながら、ゴールから逆算した取組手法（バックキャストینگ）が必要です。												
二次評価者	企画政策課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項		少子高齢化、人口減少が進行する中、人口減少を克服し、地域の活性化を推進する施策を計画的に推進するために、有益な取組と考えられます。 戦略に掲げられている事業は各分野に亘っているため、所管課において積極的な取組が推進されるような進捗管理が望まれます。											

No.	004	—	2041	事務事業名	頑張る中山間地域等支援事業			細事務事業名						公的関与	9
-----	-----	---	------	-------	---------------	--	--	--------	--	--	--	--	--	------	---

PLAN	課 名	企画政策課		係 名	地域振興係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.ehime.jp				
	事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	補助等		実施計画	該当	事業期間	平成 28 年度	～	令和元年度		
	総合計画	政策目標	第5章 みんなでつくる協働・自立のまち			政策項目	3 地域コミュニティの育成			主要施策	(4)集落の維持活性化				
	事業の対象	過疎化・高齢化が進行する中山間地域等において、地域課題の解決や地域活性化に向けて取り組もうとする地域団体						根拠法令	東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略						
	事業の目的	最終的						今年度	地域運営組織からの事業提案を受け、公開プレゼンテーション審査を経て事業を実施します。						
	活動内容	①	地域運営組織の設立を目指す地域への支援					④							
		②	地域特性を活かした取組を実施する地域への支援					⑤							
		③													
	成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標		
		事業活用			総合戦略KPI（制度を活用した案件数）			件	目標	5	5	3	3		
実績									4	2					
							目標								
							実績								
							目標								
							実績								

DO	予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費	
	直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備 考				
		国・県支出金	2,925 千円		0 千円		0 千円						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
		一般財源	2,941 千円		723 千円		2,285 千円						
		計（A）	5,866 千円		723 千円		2,285 千円						
	人件費（B）	正職員工数・経費	0.099 人	607 千円	0.099 人	618 千円	0.990 人	6,184 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費（A＋B）		6,473 千円		1,341 千円		8,469 千円						

CHECK・ACTION	一次評価者	地域振興係		総合評価点	C	必要性	2	有効性	3	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
	項目	評 価 項 目 の 説 明 （一次評価者のコメント）													
	必要性	人口減少や過疎化が進む地域においては、住民が主体となり持続的な地域づくりを行うことが必要です。本制度を活用した地域組織の自立は重要な取り組みです。													
	有効性	各地域の課題解決に向け、住民が自主的かつ継続的に行う体制を整えることは、将来の自立した地域づくりを目指す上で有効です。													
	達成度	中山間地域4地区から事業提案があり、公開プレゼンテーション審査により3つの提案事業が採択されました。各地区で課題解決策が講じられ、継続的な地域づくりの体制を整えることができました。													
	効率性	補助額の段階的な縮小や採択条件の追加などにより、事業の効率性をさらに高めていく必要があります。													
	当面の課題	既存の地域運営組織については、自立した運営を目指すため、事業の継続性を重視する必要があります。また、既存地域以外にも、自主的な活動を行う組織の設立を目指す地域がないか、掘り起こしをする必要があります。													
	改 革 計 画	既存組織が自立して事業を行えるよう、組織や審査会委員の意見を基に制度の見直しを検討します。また、未設立地域への事業周知を積極的に行います。													
	二次評価者	企画政策課長		総合評価点	C	必要性	2	有効性	3	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項		人口減少や過疎化が著しい中山間地域において、地域住民の知恵や発想を活かして地域力の強化等を図る事業を推進するために有益なものと考えられます。継続して実施している事業については、その必要性や効果を精査して、補助金の適正な執行に努める必要があります。												

No.	004	—	2042	事務事業名	UJIターン者支援事業			細事務事業名					公的関与	8
-----	-----	---	------	-------	-------------	--	--	--------	--	--	--	--	------	---

PLAN

課名	企画政策課		係名	地域振興係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.ehime.jp				
事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	平成 28 年度	～	令和元年度		
総合計画	政策目標	第2章 安全で快適な社会基盤のまち			政策項目	2 良好な住環境づくりの推進			主要施策	(4) 移住・定住の促進				
事業の対象	愛媛県外から東温市へのUJIターンを検討している在宅就労者や子育て世帯等						根拠法令							
事業の目的	最終的	本制度を活用した東温市へのUJIターン者の増加を目指します。					今年度	制度設計、周知、補助金交付を行います。						
活動内容	①	制度の周知・PR					④							
	②	申請者への補助金の交付					⑤							
	③													
成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標		
	制度を通じた転入者			総合戦略KPI			名	目標	6	6	—	30		
								実績	13	5				
								目標						
								実績						
								目標						
							実績							

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費	
直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備考				
	国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円						
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
	その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	一般財源	1,000 千円		600 千円		0 千円						
	計（A）	1,000 千円		600 千円		0 千円						
人件費（B）	正職員工数・経費	0.074 人	454 千円	0.074 人	462 千円	0.000 人	0 千円					
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費（A＋B）		1,454 千円		1,062 千円		0 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	地域振興係	総合評価点	D	必要性	1	有効性	1	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	廃止/休止
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	補助金は「最後の一押し」であり、その前の段階となる「知ってもらう」「体験してもらう」施策を優先する必要があります。												
有効性	厳しい財政状況のなか、実施の有効性は低いように感じます。												
達成度	今年度の活用実績も少なく、移住の直接的な理由にはあまりなっていない状況でした。												
効率性	県内他自治体での類似事業は少なく、差別化はできているものの、制度としての効率性は見えづらい状況です。												
当面の課題	本補助金は移住者に向けた給付事業ですが、ニーズの低下から問い合わせや活用の件数は減少傾向です。お試し移住など、他の施策を優先すべき状況です。												
改 革 計 画	事業を廃止します。												
二次評価者	企画政策課長	総合評価点	D	必要性	1	有効性	1	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	廃止/休止
二次評価での指摘事項		県外からの転入を促進するための事業として導入していますが、補助の要件に合致する転入者が僅少であったことから、実績が当初の目標を下回っている状況にあります。 今後は移住希望者のニーズに応じた施策の推進が望まれます。											

No.	004	—	2043	事務事業名	空き家有効活用支援事業			細事務事業名	空き家活用事業への補助			公的関与	8
-----	-----	---	------	-------	-------------	--	--	--------	-------------	--	--	------	---

PLAN

課名	企画政策課		係名	地域振興係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.ehime.jp			
事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	平成 28 年度	～	令和元年度	
総合計画	政策目標	第2章 安全で快適な社会基盤のまち			政策項目	2 良好な住環境づくりの推進			主要施策	(4)移住・定住の促進			
事業の対象	本市空き家バンクに登録された物件を賃借又は購入し、改修工事を行う市外からの移住者及び移住希望者等						根拠法令	東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略					
事業の目的	最終的	空き家バンク物件の有効活用及び本市への転入者増加を図ります。					今年度	空き家バンク制度及び改修費補助制度の周知を行い、補助申請受理、交付決定等を行います。					
活動内容	①	空き家バンク登録物件の利活用の推進					④						
	②	空き家改修費用への補助金交付申請の受理					⑤						
	③	空き家改修費用への補助金交付決定の通知											
成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標	
	空き家活用件数			総合戦略KPI			件	目標	2	2	—	10	
								実績	8	4			
	補助制度、計画を活用した移住者			総合戦略KPI			人	目標	—	—	5	30	
								実績	3	0			
								目標					
実績													

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費	
直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備考				
	国・県支出金	0 千円		0 千円		1,100 千円						
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
	その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	一般財源	1,519 千円		17 千円		6,321 千円						
	計（A）	1,519 千円		17 千円		7,421 千円						
人件費（B）	正職員工数・経費	0.050 人	307 千円	0.050 人	312 千円	0.050 人	312 千円					
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費（A＋B）		1,826 千円		329 千円		7,733 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	地域振興係	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	2	効率性	3	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	本補助金への問い合わせはあるものの、条件に合わず、活用には至らなかった。移住への後押しとなるよう、条件の見直しも検討します。												
有効性	空き家改修費の補助は本市移住促進施策として一定の効果があることから有効な制度と考えられます。												
達成度	令和元年度は活用実績がありませんでした。空き家の有効な利活用のため、更なる制度周知に努めます。												
効率性	外部専門団体と積極的に連携し、幅広いネットワークと専門的知識を活かして、より効率的な空き家の利活用の推進を目指していきます。												
当面の課題	空き家バンクへの新規登録が少なくなり、紹介できる空き家数が少なくなったことから、新たな物件の掘り起こしが課題です。												
改 革 画	市の発送物に空き家バンクの紹介チラシを同封する等、新たな周知方法を実施します。												
二次評価者	企画政策課長	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	2	効率性	3	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項		空き家を有効活用するとともに、住宅環境の保全を目的とした事業であり、移住促進にも有益な事業と思われます。空き家バンクの登録件数の増加や移住希望者の活用が促進されるように、有効な広報・啓発が望まれます。											

No.	004	—	2044	事務事業名	地方創生総合サイト運用管理事業			細事務事業名					公的関与	8
-----	-----	---	------	-------	-----------------	--	--	--------	--	--	--	--	------	---

PLAN	課名	企画政策課		係名	地域振興係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.ehime.jp			
	事業区分	ソフト事業			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	平成 27 年度	～	令和元年度	
	総合計画	政策目標	第5章 みんなでつくる協働・自立のまち			政策項目	4 市民と行政との協働のまちづくりの推進			主要施策	(2) 広報・広聴活動の充実			
	事業の対象	サイト閲覧者						根拠法令	東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略					
	事業の目的	最終的	東温市の地方創生に関する取組を効果的に情報発信していきます。					今年度	平成28年3月末より一般公開した地方創生総合サイトの保守管理を行い、定期的に「子育て支援情報」「事業者紹介」等の情報発信を行います。					
	活動内容	①	現状の市HPなどから情報を収集					④						
		②	サイトの保守管理業務					⑤						
		③	適時、新着情報の更新											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標		
		サイト閲覧数		総合戦略KPI			回/年	目標	100,000	100,000	150,000	150,000		
実績								68,805	60,956					
						目標								
						実績								
						目標								
						実績								

DO	予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費	
	直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備考				
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
		一般財源	1,167 千円		924 千円		924 千円						
		計（A）	1,167 千円		924 千円		924 千円						
	人件費（B）	正職員工数・経費	0.099 人	607 千円	0.099 人	618 千円	0.099 人	618 千円					
		臨時職員工数・経費	0.049 人	97 千円	0.049 人	97 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費（A＋B）		1,871 千円		1,639 千円		1,542 千円						

CHECK・ACTION	一次評価者	地域振興係	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
	必要性	子育て支援に関する情報発信などは市民や本市への移住検討者に対して必要な取組であり、市の魅力を発信することで認知度の向上も期待できます。												
	有効性	本市の魅力を発信していく上で、子育て支援に関する情報や特産品・企業に関する情報など多岐に渡る分野を一元的に見える化することはサイト閲覧者に対しても有効であると考えられます。												
	達成度	サイトのアクセス数において目標数値には達していないが一定の数値を獲得できているため、継続して情報発信を行う必要があります。												
	効率性	情報発信を行うことは重要ですが、コスト削減に向けて事業内容を見直しマンネリ化を防いでいく必要があります。												
	当面の課題	サイトのアクセス数も目標数値に届いていないことから、継続してサイトを更新し情報発信を行うとともに、サイトの閲覧者のニーズに対応できるように取り組む必要がある。												
	改 革 計 画	サイトの一部改修や市公式SNSとの連携を高めるなど周知の強化を図っていくことを検討します。												
	二次評価者	企画政策課長	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項		子育て支援施策の周知、農林業者や市内事業者の紹介、また、移住・定住施策を促進する情報の発信や、市民も参加できる情報交流サイトで、魅力ある地方創生に有益なものと考えられます。 サイトのアクセス数が目標値に達していないため、情報の充実とサイトの周知等に取り組み、市の魅力発信と認知度向上及び円滑な情報交流に努めてください。												

No.	004	—	2046	事務事業名	市民提案活動支援事業			細事務事業名						公的関与	9
-----	-----	---	------	-------	------------	--	--	--------	--	--	--	--	--	------	---

PLAN

課名	企画政策課		係名	地域振興係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.ehime.jp				
事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	平成 28 年度	～	令和元年度		
総合計画	政策目標	第5章 みんなでつくる協働・自立のまち			政策項目	4 市民と行政との協働のまちづくりの推進			主要施策	(1)協働のまちづくりの総合的推進				
事業の対象	まちづくり活動を企画・提案する市内を活動範囲とする市民団体等						根拠法令	東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略						
事業の目的	最終的	市民主体によるまちづくり活動が自立的かつ継続的に実施されるよう支援します。					今年度	制度設計、周知・募集、公開プレゼンテーションでの審査を経て、補助金額の決定、交付等を行います。						
活動内容	①	本制度の周知・PR					④							
	②	提案事業の一般募集					⑤							
	③	外部有識者等で構成された審査委員による提案事業の評価												
成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標		
	市民団体等による事業提案			総合戦略KPI			件/年	目標	5	5	4	4		
								実績	3	5				
								目標						
								実績						
								目標						
実績														

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費	
直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備考				
	国・県支出金	0 千円		265 千円		0 千円						
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
	その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	一般財源	1,347 千円		665 千円		1,278 千円						
	計（A）	1,347 千円		930 千円		1,278 千円						
人件費（B）	正職員工数・経費	0.099 人	607 千円	0.099 人	618 千円	0.099 人	618 千円					
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費（A＋B）		1,954 千円		1,548 千円		1,896 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	地域振興係	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	5団体から5件の事業提案があり、高い反響をいただきました。引き続き本制度の周知等を行い、より多くの市民団体等が将来にわたって自立的に活動できるよう、施策を実施します。												
有効性	市民団体等が主体となり事業を実施することで、市民と行政との連携したまちづくりの強化を図る仕組みが構築でき、有効な施策であると考えられます。												
達成度	5団体から5件の事業提案を受け、公開プレゼンテーションにより採択事業を決定しました。												
効率性	まちづくり団体と行政との連携を高め、より効率的な事業の実施を目指します。												
当面の課題	事業実施までの事務が煩雑化し、事業提案団体への負担にもつながっています。												
改 革 計 画	より活用しやすい補助金となるよう、提案団体や審査会委員への聞き取りを行い、要綱の見直しを行います。												
二次評価者	企画政策課長	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項		市民の提案や知恵を活かした魅力あるまちづくりを支援する制度であり、市民主体によるまちづくりの推進に寄与する有益なものと考えられます。 概ね目標としている件数に達していますが、より斬新で新たな取組による市民と行政の連携したまちづくりに努めてください。											

No.	004	—	2047	事務事業名	多世代交流拠点運営管理事業				細事務事業名					公的関与	6
-----	-----	---	------	-------	---------------	--	--	--	--------	--	--	--	--	------	---

PLAN

課名	企画政策課		係名	地域振興係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.ehime.jp				
事業区分	施設の維持管理			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	平成 28 年度	～	令和元年度		
総合計画	政策目標	第5章 みんなでつくる協働・自立のまち			政策項目	4 市民と行政との協働のまちづくりの推進			主要施策	(1)協働のまちづくりの総合的推進				
事業の対象	伊予鉄道横河原駅前の空き店舗を活用し整備した「横河原ぷらっとHOME」の施設の運営・管理等を行います。						根拠法令	東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略						
事業の目的	最終的	高齢者の生きがいがいづくり、子どもの居場所、若者、子育て世代の学習機会などを提供することで地域の価値向上を図ります。					今年度	多世代が気軽に立ち寄れる「地域の居場所」、また、多様な人材の交流と情報発信を促進する「学びと発信の拠点」として施設の運営を図ります。						
活動内容	①	多世代交流拠点施設の運営・管理					④							
	②	多世代交流拠点施設内での各種イベント・セミナー等の開催					⑤							
	③	市民参加型のまちづくり活動の推進												
成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標		
	施設利用者数			総合戦略KPI			人/年	目標	5,000	5,000	6,500	6,500		
								実績	6,038	4,472				
								目標						
							実績							
								目標						
実績														

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費	
直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備考				
	国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円						
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
	その他特定財源	211 千円		160 千円		150 千円						
	一般財源	2,682 千円		2,631 千円		3,714 千円						
	計（A）	2,893 千円		2,791 千円		3,864 千円						
人件費（B）	正職員工数・経費	0.412 人	2,526 千円	0.199 人	1,242 千円	0.199 人	1,243 千円					
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.213 人	423 千円	0.213 人	422 千円					
全体事業費（A＋B）		5,419 千円		4,456 千円		5,529 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	地域振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	市内に類似の施設はなく、利用者からは高い評価をいただいています。その反面、利用者数の維持・拡大を図る策を講じる必要があります。												
有効性	現在は直営で運営していますが、市民活動の場としてより柔軟に利用が進むよう、各利用団体と協議し、自主運営に向けた協議会を設立する必要があります。												
達成度	当初目標とした利用者数を概ね達成することができました。次年度以降も同様の来館者数を目指しながら、自立に向けた協議を進めます。												
効率性	公共性の高い施設ではありますが、まちづくり団体の自主的な活動場所として継続的に維持するため、市民主体の施設利用者協議会を立ち上げ自主財源確保を目指す必要があります。												
当面の課題	利用者増加に向けて、より入りやすい空間づくりが必要です。												
改計画	令和2年度中に施設内のディスプレイやレイアウトを変更します。												
二次評価者	企画政策課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項		空き家を活用したにぎわいのまちづくりを目指した事業で、若年者から高齢者までの幅広い市民が気軽に立ち寄れる「地域の居場所」を提供する貴重な施設となっています。 令和元年度は目標数値を下回っていますが、運営方法の改善等により、より多くの市民が利用できる環境づくりに努めてください。											

No.	004	—	2052	事務事業名	移住コーディネート事業			細事務事業名					公的関与	9
-----	-----	---	------	-------	-------------	--	--	--------	--	--	--	--	------	---

PLAN

課名	企画政策課		係名	地域振興係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.ehime.jp				
事業区分	ソフト事業			事業運営方法	一部委託		実施計画	該当	事業期間	平成 27 年度	～	令和元年度		
総合計画	政策目標	第2章 安全で快適な社会基盤のまち			政策項目	2 良好な住環境づくりの推進			主要施策	(4)移住・定住の促進				
事業の対象	本市への移住希望者や市内空き家物件の利用を希望する方						根拠法令	東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略						
事業の目的	最終的	窓口を通じた移住者の増加と市内空き家物件の有効利用数の増加を図ります。					今年度	東温市移住相談窓口の開設、東温市移住・定住支援ポータルサイトの運用、空き家バンク制度の運用を行います。						
活動内容	①	移住相談窓口の開設、移住相談の初期対応					④	移住相談窓口、空き家バンク等移住施策の周知啓発						
	②	移住・定住支援ポータルサイトを通じた、本市の移住支援策の情報発信					⑤							
	③	空き家バンク制度設置による市内空き家物件の情報発信												
成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標		
	移住相談窓口を通じた移住者数			総合戦略KPI			人	目標	1	1	20	120		
								実績	33	6				
								目標						
								実績						
								目標						
実績														

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費	
直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備考				
	国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円						
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
	その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	一般財源	6,320 千円		5,799 千円		7,366 千円						
	計（A）	6,320 千円		5,799 千円		7,366 千円						
人件費（B）	正職員工数・経費	0.437 人	2,679 千円	0.437 人	2,727 千円	0.437 人	2,730 千円					
	臨時職員工数・経費	0.526 人	1,044 千円	0.526 人	1,045 千円	0.526 人	1,043 千円					
全体事業費（A＋B）		10,043 千円		9,571 千円		11,139 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	地域振興係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	移住専門サイトの充実等を行いました。問合せ件数は減少となりました（平成30年度84件、令和元年度57件）。窓口を通じての移住件数も伸び悩んでいるため、情報発信の内容を充実させ、さらなる認知度向上に努めます。												
有効性	本市の重点施策である「移住・定住施策」については、移住定住促進協議会の運営から移住相談対応など幅広い知識見解が必要な業務です。会計年度任用職員の設置はもとより正規職員による継続した施策運営を図る必要があります。												
達成度	移住専門サイトの充実等を行いました。問合せ件数は減少となりました（平成30年度84件、令和元年度57件）。窓口を通じての移住件数は伸び悩んでいるため、発信内容の質を向上させ、更なる認知度向上に努めます。												
効率性	係内のその他業務に関する間接的補助など会計年度任用職員の効率的な活用を行いました。今後は移住専門サイトのバナー広告収入などを検討し、一般財源の支出抑制を図ります。												
当面の課題	移住専門サイトの充実等を行いました。問合せ件数は減少となりました（平成30年度84件、令和元年度57件）。さらに、実際の移住件数は問い合わせ件数に比べまだまだ少ないのが現状です。ただし、実際に移住された方は転入者数として確認されています。（4年連続転入超過）												
改革計画	さらなる認知度向上に努め、移住者獲得や関係人口の増加を図ります。また、積極的に地域住民との交流機会を設け、既に移住されている方の掘り起こしによる体験談の発信などにつなげます。												
二次評価者	企画政策課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項		都市部から地方への移住のニーズは高まりつつあると思われ、移住希望者に対して移住・定住に関する各種取組等を一元的に情報発信して支援する施策は、移住・交流人口の拡大に有益なものと考えられます。今後も引き続き、移住・定住ポータルサイト等を通じて、新たな情報や本市の魅力を積極的に発信することが望まれます。											

No.	004	—	2064	事務事業名	東温アート・ヴィレッジセンター運営管理事業			細事務事業名	指定管理者管理業務			公的関与	6
-----	-----	---	------	-------	-----------------------	--	--	--------	-----------	--	--	------	---

PLAN

課名	企画政策課		係名	地域振興係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.ehime.jp			
事業区分	施設の維持管理			事業運営方法	一部委託		実施計画	非該当	事業期間	平成 30 年度	～	期間設定なし	
総合計画	政策目標	第5章 みんなでつくる協働・自立のまち			政策項目	4 市民と行政との協働のまちづくりの推進			主要施策	(1) 協働のまちづくりの総合的推進			
事業の対象	「東温アートヴィレッジセンター」						根拠法令	東温アートヴィレッジセンター条例					
事業の目的	最終的	「東温アートヴィレッジセンター」の維持管理を行い、多彩な文化芸術関連サービスや質の高い公演・イベント等を展開します。					今年度						
活動内容	①	「東温アートヴィレッジセンター」を公の施設として良好に維持管理するためのセンター内3施設(小劇場・多目的稽古場・交流サロン)の日常点検などの維持管理業務。					④						
	②	文化芸術の拠点施設として独自性を打ち出し、文化芸術の産業化を進めるための、関連サービス、公演等の実施及び滞在制作の支援。					⑤						
	③												
成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標	
	「東温アートヴィレッジセンター」貸館収入			指定管理者設定収入目標			千円	目標	7,000	7,000	5,000	－	
								実績	3,385	3,048			
	「東温アートヴィレッジセンター」事業収入			指定管理者設定収入目標			千円	目標	2,702	4,000	4,000	－	
								実績	3,248	1,470			
								目標					
実績													

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費	
直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備考				
	国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円						
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
	その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	一般財源	9,960 千円		9,000 千円		8,000 千円						
	計(A)	9,960 千円		9,000 千円		8,000 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	0.298 人	1,827 千円	0.298 人	1,860 千円	0.298 人	1,861 千円					
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		11,787 千円		10,860 千円		9,861 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	地域振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	文化芸術に関する多彩なサービスを展開していくことから、施設運営に関して高度な知見と施設運営のノウハウを兼ね備えた管理者を指定する必要があります。												
有効性	拠点施設となる「東温アートヴィレッジセンター」を運営することで、施設を活用した自主企画公演等の実施やワークショップの開催など多彩な関連サービスの提供が可能となります。												
達成度	収入の面で事業収入、貸館収入共に目標に達していないので、更なる集客努力を行います。												
効率性	貸館収入や事業収入が増加するよう集客努力を行い、指定管理料の削減に努めます。												
当面の課題	「東温アートヴィレッジセンター」を活用し、自主企画公演やワークショップなどを開催してきたことから施設の認知度や問合せも増加したように感じますが、事業収入、貸館収入共に目標に届いていないのが現状です。												
改 革 計 画	「東温アートヴィレッジセンター」を活用した各種イベントの開催や、情報発信などに継続して取り組み、新たな顧客の掘り起こしを狙います。												
二次評価者	企画政策課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項		隣接する「坊っちゃん劇場」と連携することにより、舞台芸術をはじめとする優れた文化芸術の鑑賞や交流機会の拡大、及び次世代の舞台芸術を担う人材の育成等にとって、有益な事業と考えられます。 イベントの充実や情報発信の強化により、事業収入・貸館収入の増加を図り、健全な施設運営を図る必要があります。											

No.	004	—	2066	事務事業名	まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業				細事務事業名	第2期総合戦略策定業務				公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	---------------------	--	--	--	--------	-------------	--	--	--	------	---

PLAN

課名	企画政策課		係名	地域振興係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.ehime.jp					
事業区分	ソフト事業			事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	令和元年度	～	令和元年度			
総合計画	政策目標	※ 該当なし			政策項目					主要施策					
事業の対象	第2期東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略						根拠法令	まち・ひと・しごと創生法、東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略							
事業の目的	最終的	令和2年度から令和7年度までを期間とした「第2期東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定します。					今年度	外部有識者会議を開催し、「第2期東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定します。							
活動内容	①	外部有識者会議の開催					④								
	②	各担当部署からのヒアリング					⑤								
	③														
成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成30年度	令和元年度	令和2年度	最終目標			
				事業の性質上、指標設定になじまない。				目標							
								実績							
								目標							
								実績							
								目標							

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費	
直接事業費		平成30年度決算		令和元年度決算		令和2年度予算		備考				
	国・県支出金	0千円		0千円		0千円						
	地方債	0千円		0千円		0千円						
	その他特定財源	0千円		0千円		0千円						
	一般財源	0千円		3,300千円		0千円						
	計(A)	0千円		3,300千円		0千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	0.000人	0千円	0.695人	4,337千円	0.000人	0千円					
	臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円					
全体事業費(A+B)		0千円		7,637千円		0千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	地域振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	廃止/休止
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	第1期総合戦略が令和2年3月に計画終了することから、引き続き、「第2期東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。												
有効性	まち・ひと・しごと創生法に基づき、人口減少の克服と持続可能な地域づくりを実現するためのまちづくりの方向性や施策を定める「第2期東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定を行いました。												
達成度	総合戦略会議及び議会からの提言内容の反映、市民意見の募集、関係各課への確認作業等を行い、令和2年3月31日に公表しました。												
効率性	市職員が主体となって策定方針や戦略案の作成を行い、受託業者は基礎データの分析やデータ編集作業、専門的観点からの提案、助言を行う役割分担によって策定しました。												
当面の課題	戦略に掲げた内容を実行していくとともに、社会環境の変化・進捗状況に応じた見直しを行いながら、効果的な施策の展開を行っていく必要があります。												
改計画	効果検証による事業の見直しを行い、全体の効率化を図ります。												
二次評価者	企画政策課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	廃止/休止
二次評価での指摘事項		少子高齢化、人口減少が進行する中、人口減少を克服し、地域の活性化を推進する取り組みを計画的に実施するため、市の重点施策を取りまとめる総合戦略の策定は重要と考えられます。 事業推進にあたっては、外部有識者会議等における意見に基づき計画的に推進し、定住人口や交流人口の拡大に努めることが望まれます。											